

脱 グローバル化と

日本の立て直し

平成 29 年は近代国家日本の原点となった明治元年の大政奉還から 150 年目にあたります。

明治維新という私たちの先祖が成し遂げた偉業を検証し、その精神をすべく「FUKUOKA 国護りサミット」を開催する運びとなりました。

幕末期、欧米列強によるアジア侵略から我が国の独立を守るべく全国各地の志士たちが立ち上がりました。

そして皇室を中心とする我が国本来の国体を取り戻す一方、外国文明を取り入れながら、近代化を成し遂げました。

今日、世界に目を向けますと、テロが多発し、核開発が進められています。

また、近隣諸国も軍拡を進め、我が国の平和が脅かされかねない現実に直面しています。

維新の志士たちが、国を守るために立ちあがったその志に連なり、一刻も早く我が国を立て直さなければならないときに来ています。

そのためにも、日本人一人一人が立ち上がり、古来より大切にしてきた日本の「精神」を取り戻すことが必要です。

「FUKUOKA 国護りサミット」は、日本及び日本人が自信を取り戻し、我が国のあるべき姿を取り戻すための研鑽の場として、皆さんと共に学び、議論を重ねていきたいと考えています。

講師 施 光恒氏



FUKUOKA 国護りサミット

平成 29 年

とき **6/10**

14 時半開会

※受付 14 時～

ところ **福岡県護国神社**

参集殿

(福岡市中央区六本松 1-1-1)

参加費

- ・一般 講演のみ 2,000 円 (事前支払い) | 3,000 円 (当日支払い)
- ・一般 講演 + 懇親会 3,500 円 (事前申し込みのみ)
- ・学生 講演のみ 無料 (事前申し込み) | 学生 1,000 円 (当日支払い)
- ・学生 講演 + 懇親会 1,500 円 (事前申し込みのみ)

◆お客様の事由によるキャンセルにつきましては決済完了後の返金を致しかねますのでご了承下さい。

お問い合わせ・お申込みは、呉竹会福岡 (メール kuretakekai_fukuoka@gmail.com / FAX 092-554-2302)

もしくは、 から

【第二部】パネルディスカッション「玄洋社の人々の思い」

- パネラー：杉山 満丸 (杉山 茂丸ひ孫)、頭山 晋太郎 (頭山 満ひ孫)、中村 紘右 (中村 ハルひ孫) 等
- 司 会：神谷 宗幣

- ◆主催：FUKUOKA 国護りサミット事務局 ◆共催：龍馬プロジェクト全国会、呉竹会、呉竹会福岡、
- ◆協力：一般社団法人日本再生エネルギー事業者協会、一般社団法人日本ドローン協会、河太郎、松幸、株式会社グランドストラテジー